

単独校の良さを生かして

坂出中学校

坂出中学校は、単独校調理場方式であるので、毎日作りたてのおいしい給食を食べることができます。そこで、私たちは、おいしい給食を安全に感謝しながら食べようということに重点をおいています。たとえば「残菜をなくそう」という取り組みでは、夏休みに給食委員会で調理場を見学し、調理員さんの苦労などを取材しビデオに撮り、全校生徒に見てもらう活動を行いました。また、保護者の方々に給食に対する理解を深めてもらうために、毎年、給食試食会を行っています。

一人一役 10分間配膳

東部中学校

東部中学校の給食は、共同調理場から車で15分の道のりを配送されてきます。共同調理場のみなさんが真心を込めて作って下さった給食は温かいうちに、また、冷やしてあるものは冷たいうちに、配膳を終えていただきたいものです。そこで、東部中学校では「一人一役10分間配膳」に取り組んでいます。配膳台や机の上を丁寧に拭く者、主食や副食を各食器につぎ分ける者、つぎ分けた食器を班の机に並べる者など、細かいところまで全員で役割分担をしています。10分間で配膳を終えた後は、ゆったりと席につき、和やかな雰囲気で給食を楽しく食べています。

感謝の心を大切に

白峰中学

白峰中学校の3年生は、中学校給食最後の日に給食感謝式を行っています。共同調理場のみなさんに、3年間おいしい給食を作つて下さったことへの感謝の気持ちを込めて3年生が書いた手紙や給食カレンダーなどを渡しています。共同調理場は白峰中学校の敷地内にあり、私たちにいつもアツアツの給食を届けてくれます。また、時には、私たちが考えたリクエスト給食も献立に取り入れて下さり、給食は私たちの明るく楽しい学校生活を支えてくれています。

みんなで一緒に給食を

瀬居中学校

生徒と教職員合わせて34名という少人数をいかして、みんなで一緒に同じ場所で、楽しく給食を食べています。その中に先生も入り、友だちや授業のことなど身近な話題に花を咲かせ、お互いの人間関係を深めています。また、食事のマナーや食べ物の好き嫌いなどについて、グループの先生が個に応じた指導を行っています。



21世紀を担う生徒の健やかな 成長を願って

—安全でおいしい給食作り—

白峰学校給食共同調理場

共同調理場では、白峰中、東部中、瀬居中、沙弥小・中学校
あわせて約1,100食の給食を作っています。

共同調理場では、21世紀を担う生徒の健やかな成長を願って、より衛生的で安全でおいしい給食作りに取り組んでいます。



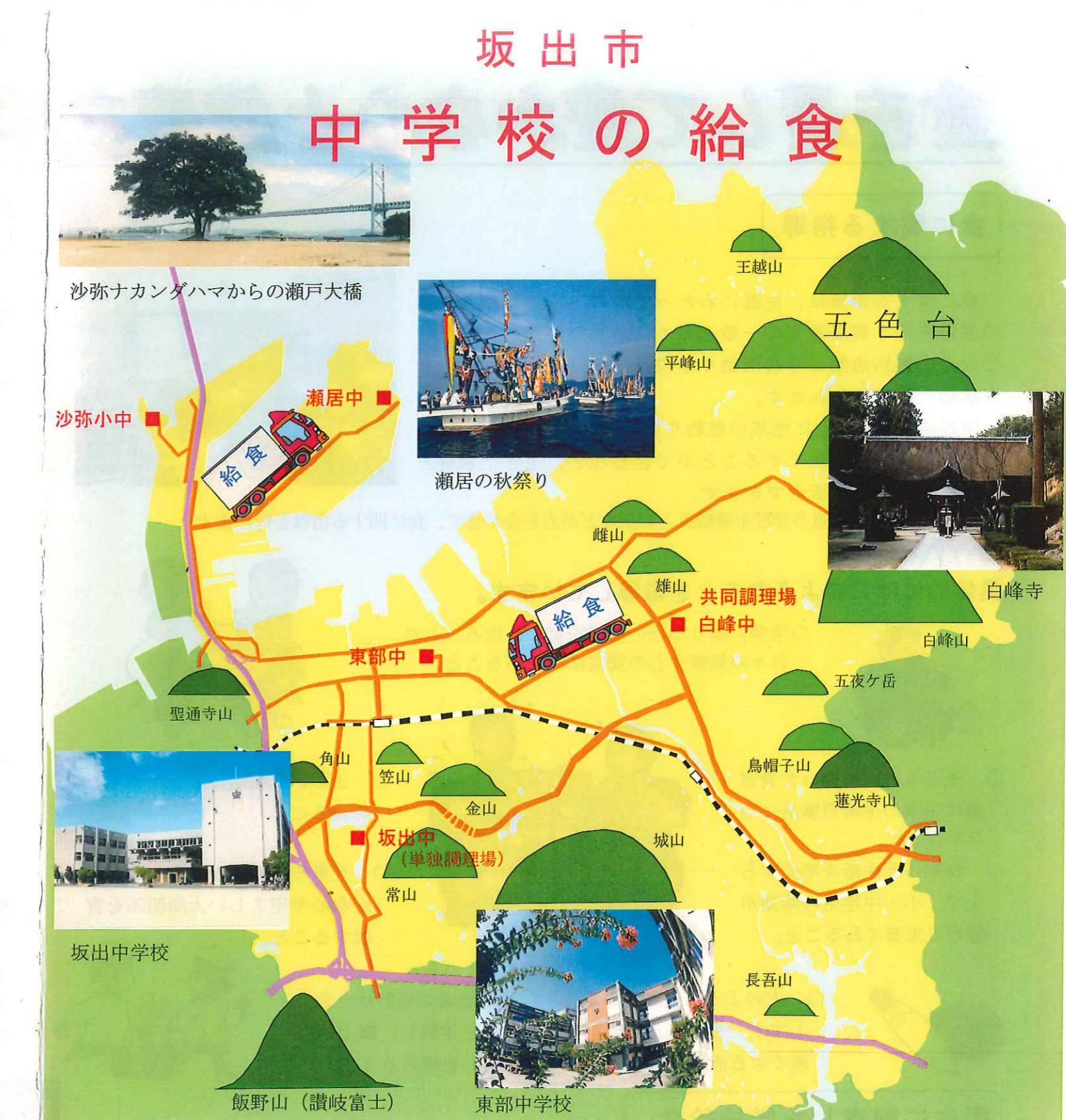
21世紀を担う生徒の健やかな 成長を願って

—安全でおいしい給食作り—

白峰学校給食共同調理場

共同調理場では、白峰中、東部中、瀬居中、沙弥小・中学校
あわせて約1,100食の給食を作っています。

共同調理場では、21世紀を担う生徒の健やかな成長を願って、より衛生的で安全でおいしい給食作りに取り組んでいます。



学校給食の沿革

- 昭和35年1月 坂出中学校、東部中学校、白峰中学校、瀬居中学校でミルク給食開始

昭和41年5月 沙弥小・中学校で高度僻地パン・ミルク給食開始

平成元年4月 坂出中学校で完全給食開始（給食費1食240円）

平成2年4月 白峰中学校給食共同調理場にて4校での完全給食開始
(東部中学校、白峰中学校、瀬居中学校、沙弥小・中学校)

平成8年4月 給食費値上げ（給食費1食250円）

平成14年4月 沙弥中学校休校
(但し、岩黒中学校、櫃石中学校は現在も牛乳給食のみを実施)

平成22年9月 櫃石中、櫃石小給食開始（共同調理場にて）